

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		子どもの読書活動推進				所管	教育委員会 中央図書館		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	116	計画事業名	子どもの読書活動推進			
	長期総合計画体系	[基本目標] II-3. 学びと交流の仕組みづくり					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (2)生涯学習の環境の整備					[事業開始] 昭和 3 7 年度		
		[施策] ① 図書館機能の充実[44]					[終了予定] - 年度		
	根拠法令等	条例・規則		[法令等名]	東京都台東区生涯学習センター条例及び同施行規則、東京都台東区立図書館規則				
	事業対象	直接的な対象 子ども(おおむね18歳以下の者)およびその保護者、読み聞かせボランティア等 最終的な対象 子ども(おおむね18歳以下の者)							
	事業目的	子どもの読書環境を整備し、読書の推進を図る							
	事業内容	子どもの読書離れに対処するため、「台東区子ども読書活動推進計画(第二期)」の各施策を実施する。 学校図書館等との連携を進めることで活性化を図り、より総合的・計画的に子どもの読書環境を整える。 図書館単独事業として、「あかちゃんえほんタイム」「おはなし会」「人形劇」「映画会」等の行事を実施する。 また、子ども用パンフレットによる読書啓発や、読み聞かせボランティア等の養成・支援を行う。							
	委託の有無	一部委託		委託内容	人形劇開催委託、児童用貸出袋作製委託等				
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)			目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	おはなし会等行事回数 回			250	174	236	242	
	成果指標	こどもとしよしつ入館者数 人			200,000	180,199	173,334	173,033	
		こどもとしよしつ貸出冊数 冊			270,000	253,153	257,954	264,121	
	決算額 (単位：千円)					4,023	4,203	3,410	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				18,002	24,158	29,365	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				3,886	4,065	3,273	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				138	138	138	
		総経費				22,026	28,361	32,776	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0	
一般財源 (区負担額)				22,026	28,361	32,776			
前年度から改善した事項		毎週日曜日に実施しているおはなし会を、「乳児向け」「幼児向け」の年齢に合ったおはなし会に変更することで、子どもや保護者にとって図書館を利用しやすい環境を整備した。初めて図書館を利用する子どもでも利用方法がわかりやすいよう、「本のさがしかた」という冊子を作成配布することでし、図書館利用促進を図った。							
評価の視点		評価	評価の理由						
	必要性	3	入館者数は依然として減少傾向にあるが、貸出し冊数は例年増加しており、利用のニーズに大きな変化はないものと考えられる。 読書活動推進のためには啓発活動を継続する必要がある、今後も学校等と連携した活動を行っていく。						
	効率性	3	「台東区子ども読書活動推進計画」に沿って、最小の経費で行っている。人形劇などの費用支出が必要な大規模イベントや、特集など費用支出のないイベントを組み合わせるなど、様々な手法で読書啓発を進めている。						
	手段の適切性	3	「台東区子ども読書活動推進計画」に沿って、学校・保健所等と連携しながら、多面的な啓発活動を行っている。						
	目的達成度	4	人形劇等のイベントにおける関連本の紹介や、定期的な特集の入れ替えにより、貸出冊数の目標値を達成した。 引き続き貸出冊数の増加はもとより、利用者の増加にもつながるよう積極的に事業を展開していく。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
「台東区子ども読書活動推進計画」に沿って、計画的に進行している。 今後も、図書館への来館意欲の向上に向けた行事や特集による動機づけと併せ、学校や保健所等外部機関と連携した読書啓発活動など、子どもたちへの多面的な働きかけを継続して行う。									